環境だより

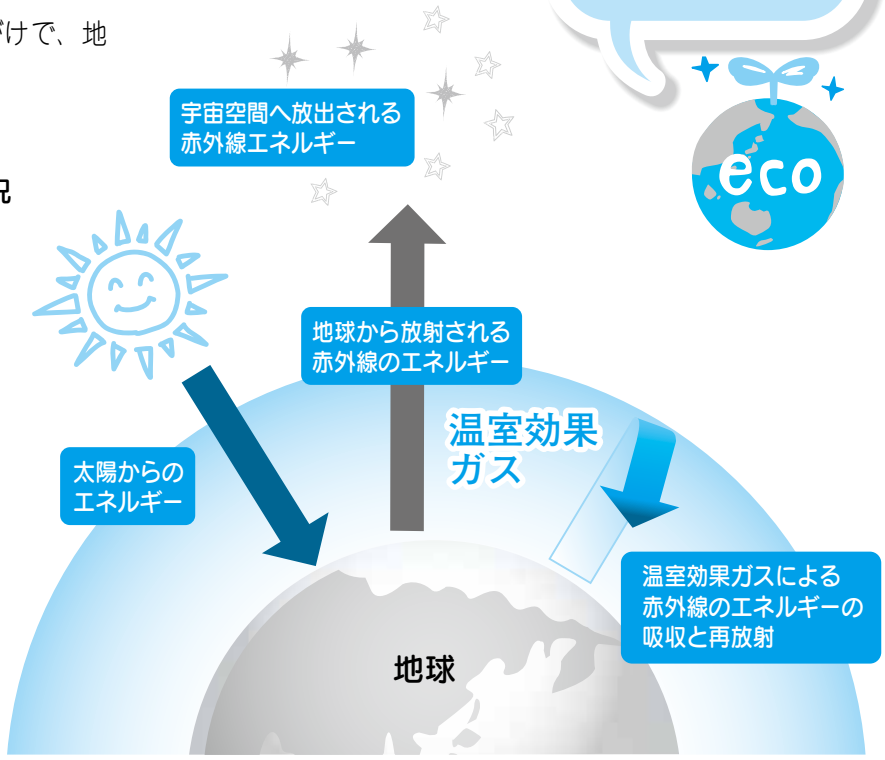
地球温暖化の防止にご協力を

　これからの季節は、暖房器具等の使用により直接排出される二酸化炭素(CO_2)が増加します。家庭でできる省エネなどの小さな心がけで、地球温暖化の防止に努めましょう。

第２次大口町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の進捗状況

　大口町では、町全域から排出される温室効果ガスを、2030年度（令和 12 年度）までに 2013年度（基準年度）に比べ 46％削減することを目標に町内の皆さん、事業者、行政が一丸となって取り組んでいます。

　同計画で掲げた指標のうち、令和７年度（2025年度）の実績は下記のとおりです。今後も地球温暖化防止のため、ご協力をお願いします。



■ 再生可能エネルギーの導入・利用推進

指標	現状値（令和７年度）	目標値（令和12年度）
住宅用太陽光発電システム設置費補助金利用累計件数	671 件	725 件

■ 脱炭素型まちづくりの推進

指標	現状値（令和７年度）	目標値（令和12年度）
Ｖ２Ｈ（電気自動車等充給電設備）設置費補助金利用累計件数	２件	10 件

■ 脱炭素社会に向けた循環型社会の構築

指標	現状値（令和７年度）	目標値（令和12年度）
一人１日あたりの家庭系可燃ごみ排出量	352g/ 人・日	352g/ 人・日

■ 環境教育・環境学習の推進

指標	現状値（令和７年度）	目標値（令和12年度）
ストップ温暖化教室実施校	１校	すべての学校で実施

■ 気候変動の影響に対する適応策の推進

指標	現状値（令和７年度）	目標値（令和12年度）
民間施設におけるクーリングシェルター指定施設数	12 箇所	18 箇所

（参考）町全域から排出される温室効果ガス排出量

基準年（2013 年度）	実測値（2023 年度）	削減率
45 万 8,000 トン CO_2	41 万 1,000 トン CO_2	10.3%

身近にできる取り組み

夏の冷房は28度、冬の暖房は20度を目安に設定する

カーテンを利用して太陽の光を調整したり、クールビズやウォームビズを取り入れることにより、冷暖房の設定温度を工夫して無理のないように過ごしましょう。



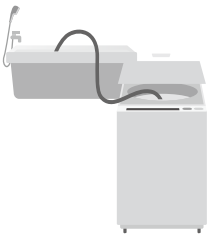
年間 CO^2 削減量
約 41 kg -CO^2

年間で節約できる費用
△約 2,600 円

風呂の残り湯を洗濯などに使い回す

洗濯や庭の水やりのほかに、トイレの水に使うこともできます。残り湯利用のために市販されているポンプを使うと便利です。

※残り湯を1日60ℓ利用した場合で算定



年間 CO^2 削減量
約 12 kg -CO^2

年間で節約できる費用
△約 5,000 円

運転はふんわりアクセルでエコドライブを心掛ける

加減速の少ない運転をするため、早めのアクセルオフをおこないましょう。近くへの移動は自動車を使わず、できるだけ徒歩や自転車、公共交通機関を利用しましょう。



年間 CO^2 削減量
約 94 kg -CO^2

年間で節約できる費用
△約 7,000 円

※年間CO^2削減量および年間で節約できる費用は目安としてください。

引用元 資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」、愛知県地球温暖対策課「みんなで取り組む脱炭素ポータルサイト」より

令和8年度

大口町・扶桑町合同就職フェア参加企業募集

学生（学年不問）および求職者を対象とした企業説明会や就職相談等を扶桑町と合同で開催するにあたり、参加企業を募集します。

日時 令和9年3月19日（金）
第一部 午後2時から5時
第二部 午後6時から8時
※どちらか1部のみの参加も可能です。

場所 扶桑町中央公民館（扶桑町大字高木字稲葉63番地）
共催 大口町、扶桑町、大口町商工会、扶桑町商工会
参加費 無料
募集企業数 大口町、扶桑町で各15社程度
※応募状況により調整する場合があります。
※参加企業数は、各部ともに30社程度となります。
参加申込期限 11月27日（金）
申込方法 参加申込書（町ホームページからダウンロード）に必要事項をご記入の上、企業支援課に郵送またはメールでお申し込みください。
詳しくは、町ホームページの「組織から探す」→「まちづくり部」→「企業支援課」→「就職フェア」をご覧ください。
問合せ先 企業支援課 ☎95-1623

▲町ホームページ

教育委員の任命



10月1日付けで、教育委員に丹羽力也さんが再任されました。
任期は令和12年9月30日までです。